

2014年8月1日（金）

東北ツアーワークス 一日目

新花巻・夏油温泉

レポート by 高橋、写真 by 根岸、石井

恒例の東北ツアーワークス。今年は2007年以来の早池峰山と2011年以来の岩手山に登る。特に前回の岩手山は、後のスケジュールの都合で山頂まで行けなかつたので今回の期待は大きい。参加者は能勢夫妻、伊能、吉松、石井、根岸、小山、川島、高橋、熊本の諸氏計10名。（途中帰宅者および途中参加者もあり）天気も良さそうで期待が膨らむ。



東京駅7:56発のはやぶさ101号に、各東京、上野、大宮から乗り込んできた。



この2人はこれから登る山のタフさをまだ知らない。



新花巻駅に予定通り 10:37 に到着。



車移動のため、皆さんいつもより荷物が多い。



駅レンタカーで 2 台ジパング俱楽部料金で借りる。

吉松さん車（ドライバー吉松さん、石井さん）と能勢さん車（ドライバー能勢さん、根岸さん、高橋）に分乗した。



宮沢賢治にちなんだ「ぎんどろ公園」(農学校跡地) 等をめぐる予定が、予想しなかった雷雨のため、早めの昼食をとることになった。



いくつかの候補店から、我々が選んだのは、
「やぶ屋総本店」。



我々の席の奥にわんこそばのコーナーがあり、30人くらいの小学生がチャレンジしていた。ちなみに子供料金は@2,500円。



今回一番高い料金のランチをオーダーした2人。



これがそのランチ。



その他のランチ（左 700 円、右海鮮 950 円）もおいしかった。
ちなみに宮沢賢治はこの天ぷらそばとラムネが大好物だったとのこと。



外は雨のため、店の入り口で記念写真。



1時間余りで秘湯の夏油温泉に到着。道はここで終わりになっている。昨年登った栗駒山が近い。



静かで小さな温泉街。地元の高校生が駅伝の合宿をしていた。



今回宿泊する「夏油温泉観光ホテル」。

しばらく休館していて今年6月に再開したばかりとのこと。



ホテルから下った川のそばにも露天風呂がある。泥で埋まっていたのを掘り起こしたことだった。



元油夏油の露天風呂巡りを無料で提供してもらった（日帰り 600 円、添付資料参照）。写真は大湯で 47 度ある。片足入れるのがやつと。

その他、滝の湯（女性専用）、疝気の湯、目の湯、真湯があり温度もそれぞれ違う。<本来、露天風呂内は撮影禁止であったが、特別に（見苦しいところは隠して）撮影した。



部屋に戻ってまずは湯上りの一杯。夏油観光ホテルの風呂も素晴らしい、特に2か所ある露天風呂を全員満喫した。



夕食は我々だけの貸切の部屋で。あらためて生ビールで乾杯。



夕食のメニュー。ゆばこんにゃくが珍しくてとてもおいしかった。



イワナは食べた後、熱いお酒を入れて飲んだ。イワナの骨酒である。



旬野菜を中心に、大変おいしかった。大満足であった。

いつもならこの後部屋に戻って酒宴が続くが、今回はお酒も効いてみなさんすぐに寝入っていた。
明朝4時起きに備えて、就寝時間は皆さん8時過ぎであった。

添付資料：

☞

元湯夏油全体図

